FUKUVI

NEWS RELEASE

2020 年 11 月 10 日

フクビグループ SDGs への取り組みに関するお知らせ

フクビ化学工業株式会社（代表取締役社長　八木 誠一郎）は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs；Sustainable Development Goals）」の達成に向けた取り組みを推進することといたしましたので、お知らせいたします。

当社グループでは、「化学に立脚し、新たな価値を創造、提案する」「企業経営を通じて、地域に貢献し、環境共生型社会形成に寄与する」という企業理念を軸として、開発型企業集団としてものづくりを進め、リサイクル素材やバイオマス素材の製品化、子供・高齢者配慮の住宅部材、耐震・制震部材など、さまざまな形で価値を社会に提供してきました。

また、2020 年度よりスタートした第 6 次中期経営計画では、「10 年後のありたい姿」を定め、2030 年に向けた社会課題の解決に貢献し、持続可能な事業の拡大と高収益の実現を目指し、グループ基本方針を策定いたしました。この「10 年後のありたい姿」に向けた取り組みは、まさに SDGs の精神と同じ「持続可能な」仕組みづくりであり、今後、一層取り組みを拡大するとともに、事業の成長とサステナビリティの両立を目指してまいります。

フクビグループの SDGs 活動の推進にあたり、第 6 次中期経営計画の基本方針に基づき、マテリアリティ（重要課題）を特定し、4 つの基本姿勢を設定いたしました。今後は、この 4 つの基本方針に基づき、事業活動を通じた社会・環境問題等への取り組みをさらに強化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。なお、取り組み状況については、ホームページ等で定期的に公表してまいります。

記

1．フクビグループ SDGs 宣言について

フクビグループ SDGs 宣言

フクビグループは、企業理念「化学に立脚し、新たな価値を創造、提案する」「企業経営を通じて、地域に貢献し、環境共生型社会形成に寄与する」の下、長期的な視点で、将来に繋がる社会のニーズを満たす経営と事業展開を図り、社会的価値の創造による持続的な企業価値向上に挑戦している。

これからもステークホルダーの皆さまの幸福を追求し、また、国際連合が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、ものづくりを通じて培ってきた「技術力」「開発力」、貫かれてきた社是『誠実は真心　信用は努力　暖簾は生命』を大切に、社会課題解決に貢献することを、フクビグループとして宣言する。

フクビ化学工業株式会社　代表取締役社長　八木 誠一郎

2．SDGs への取り組み概要について

SDGs 取り組み概要については別紙をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

フクビ化学工業株式会社　〒918-8585　福井県福井市三十八社町 33-66

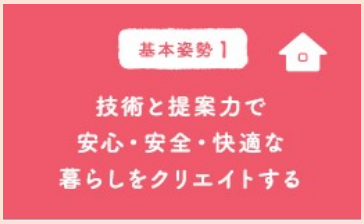
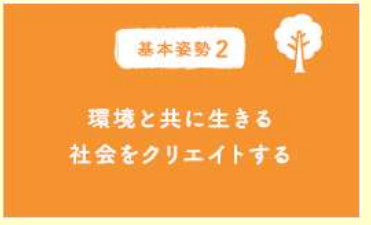
取締役経営戦略本部長　豊嶋 雅子

（TEL：0776-38-8071）

広報・IR 推進室長　久保 茂樹

（TEL：0776-38-8415）

フクビグループＳＤＧｓ取り組み 概要　　（別紙）

【第６次中計基本方針】		【ＳＤＧｓ基本姿勢･マテリアリティ･ＫＧＩ】
1	成長分野への積極展開	 **マテリアリティ：安心・安全・快適な暮らしの提供** **KGI：安心・安全・快適を実現する製品開発の推進** 主な取り組み ・withコロナ・アフターコロナ、気候変動対応の商品ラインナップを拡充・拡販し、安心・安全・快適な社会形成に貢献する。 ・高齢者・子ども向け、それら施設向けの商品ラインナップを拡充・拡販し、少子高齢化社会に貢献する。 ・土木分野などのインフラ整備に貢献する。 これらの取り組みにより、顧客・社会が求める製品を提供し、住み続けられるまちづくりに貢献する。
2	収益構造の改革推進による利益の創造	 **マテリアリティ：技術革新** **KGI：資源循環の推進** 主な取り組み ・バイオマス材料やリサイクル材料を採用した商品を拡充・拡販する。 ・廃棄物の分離・再利用技術を確立し、産業廃棄物の削減を推進する。 ・事業活動に係るエネルギー効率を改善し、CO2の排出量を削減する。 これらの活動により、低炭素社会と資源循環型社会の実現に貢献する。
3	挑戦と変革を実現する経営基盤の確立	 **マテリアリティ：働きがいのある仕事の提供** **KGI：デジタルの活用推進** **従業員エンゲージメントの向上** 主な取り組み ・IoT，AIの導入などデジタル化により業務改革を進め、働く場所や時間に裁量を与えながら、一人あたり付加価値の向上を実現する。 ・女性や若手、シニア層など、多様な人材が活躍するためのキャリア形成支援を強化するとともに、柔軟に働くことができる環境を整備する。 ・従業員のこころと体の健康増進体制を充実させ、健康経営を実践する。 これらの多様性と包摂性のある施策により、従業員エンゲージメントを高め、全社員が組織に対して平等に参画し、働きがいある環境を実現させ、持続可能な経済成長に貢献する。
		 **マテリアリティ：パートナーシップ・アライアンス** **KGI：パートナーシップによる価値の創出** 主な取り組み ・オープンイノベーションによるR&Dの推進や、業界を越えた産官学との連携により、地域産業の活性化を図る。 ・サプライヤーとのパートナーシップ連携による、持続可能な地域社会の創出を図る。 ・ＣＳＲ活動をサプライチェーン全体で協働し、共創していく。 社外とのパートナーシップを高め、共通のテーマ・目標について協働することにより、自社のみで達成しえない社会課題の解決に貢献する。